

4月18日(土) 第1会場 4F ロイヤルホール1

総会・開会の辞

9:00~9:50

特別講演 1

9:55~10:55

皮疹数理モデルが紐解く蕁麻疹の病態と最適治療予測の新世界

座長：久保 亮治 (神戸大学)

特別 1-1 抗ヒスタミン薬の効果から蕁麻疹の病態を解く

秀 道広 (ひで みちひろ)^{1,2}¹広島市立病院機構、²広島大学名誉教授

特別 1-2 蕁麻疹のかたちを作る膨疹形成因子の数理的解明と個別化治療への展開

李 聖林 (い せいりん)^{1,2}¹京都大学 高等研究院、²京都大学 医学研究科

特別講演 2 【共通講習：医療制度と法律】

11:00~12:00

座長：江藤 隆史 (あたご皮フ科)

特別 2 わが国の医療システム・課題と展望を改めて考えてみる

迫井 正深 (さこい まさみ)

厚生労働省医務技監

ランチョンセミナー 1

12:10~13:10

皮膚科診療の中のスキンケアの新時代

座長：島田 眞路 (山梨大学名誉教授)

高橋 健造 (琉球大学)

LS1-1 皮膚科医だからできる治療補助になるスキンケア・化粧療法

畑 三恵子 (はた みえこ)

高野医科クリニック (東京都葛飾区)

LS1-2 スキンケアはエビデンスに基づくセルフメディケーションの時代へ

川島 眞 (かわしま まこと)

東京女子医科大学名誉教授

〈共催：常盤薬品工業株式会社 ノブ事業部〉

シンポジウム 1

13:20~14:20

ダーモスコピーで解き明かす皮膚病理の形

座長：田中 勝（杏林大学）

SY1 顔面色素性病変の病理とダーモスコピーのかたち、診断の決め手は必ずしも一致しない

安齋 真一（あんさい しんいち）

PCL東京 病理・細胞診センター

皆川 茜（みながわ あかね）^{1,2}

¹信州大学 皮膚科、²東京女子医科大学附属足立医療センター 皮膚科

シンポジウム 7

14:30~15:30

どう違うの？ 赤ら顔のいろいろ

座長：林 伸和（虎の門病院）

SY7-1 どう違うのか？酒皰、酒皰様皮膚炎、口囲皮膚炎の診断と治療戦略

福屋 泰子（ふくや やすこ）^{1,2}

¹練馬光が丘病院 皮膚科、²東京女子医科大学 皮膚科

SY7-2 見落としてはいけない赤ら顔の鑑別診断～膠原病から乾癬、接触皮膚炎まで～

新井 達（あらい さとる）

聖路加国際病院 皮膚科

スイーツセミナー 1

15:40~16:40

アトピー性皮膚炎・乾癬の外用療法をともに考える

座長：日野 亮介（日野皮フ科医院）

片岡 葉子（大阪はびきの医療センター）

SS1-1 乾癬治療を支える外用療法の新機軸—ブイタマーがもたらす臨床的価値—

高村 さおり（たかむら さおり）

埼玉医科大学総合医療センター 皮膚科

SS1-2 アトピー性皮膚炎の最新の外用治療戦略～バリア機能異常の病態を踏まえて～

乃村 俊史（のむら としふみ）

筑波大学 皮膚科

〈共催：鳥居薬品株式会社〉

4月18日(土) 第2会場 4F ロイヤルホール2

ランチョンセミナー2

12:10~13:10

新しい蕁麻疹診療ガイドラインを踏まえた治療戦略

座長：田中 暁生 (広島大学)

古川 福実 (高槻赤十字病院/和歌山県立医科大学名誉教授)

LS2-1 改定された蕁麻疹ガイドラインの押さえておくべきポイント解説

福永 淳 (ふくなが あつし)

大阪医科大学 皮膚科

LS2-2 特発性蕁麻疹診療の最前線—「原因不明」だけでは患者の理解は得られない—

益田 浩司 (ますだ こうじ)

京都府立医科大学 皮膚科

〈共催：ノバルティス ファーマ株式会社〉

シンポジウム2

13:20~14:20

どうする食物アレルギー

座長：森田 栄伸 (エイル裾野クリニック/島根大学名誉教授)

中原 剛士 (九州大学)

SY2-1 花粉食物アレルギー症候群：診療の課題と内科医の視点

福富 友馬 (ふくとみ ゆうま)

相模原病院 臨床研究センター

SY2-2 どうする「子供の食物アレルギー」と「大人の食物アレルギー」

千貫 祐子 (ちぬき ゆうこ)

島根大学 皮膚科

シンポジウム8

14:30~15:30

蕁麻疹・広島スタディーから見えてきたもの

座長：猪又 直子 (昭和医科大学)

原田 晋 (はらだ皮膚科クリニック)

SY8-1 広島スタディーから見えてきた 蕁麻疹の患者像

齋藤 怜 (さいとう りょう)

広島大学 皮膚科

SY8-2 広島スタディーから見えてきた 急性蕁麻疹と慢性蕁麻疹の分かれ道

神垣 里菜 (かみがき りな)

広島大学 皮膚科

スイーツセミナー 2

15:40~16:40

乾癬診療の守破離～クリニックにおける全身療法～

座長：山崎 文和（東海大学）
米倉 健太郎（今村総合病院）

SS2-1 温故知新一開業医が選ぶイルミア®
園田 広弥（そのだ こうや）
世田谷そのだ皮膚科（東京都世田谷区）

SS2-2 クリニックにおける乾癬診療～全身療法について考える～
猿渡 浩（さるわたり ひろし）
猿渡ひふ科クリニック（鹿児島市）

〈共催：サンファーマ株式会社〉

4月18日(土) 第3会場 3F 宮島

ランチョンセミナー 3

12:10~13:10

長期寛解を見据えたアトピー性皮膚炎の薬剤選択

座長：森実 真(岡山大学)
大槻 マミ太郎(自治医科大学)

LS3-1 長い目で見たアトピー性皮膚炎治療と適材適所の薬剤選択
 ~患者が求めるのは有効性?安全性?経済性?~
 伊藤 宏太郎(いとう こうたろう)
 伊藤皮膚科(杵築市)

LS3-2 アドトラザー®—“S”を切り口に—
 上出 良一(かみで りょういち)
 ひふのクリニック人形町(東京都中央区)

〈共催：レオ ファーマ株式会社〉

シンポジウム 3

13:20~14:20

皮膚科医が知っておくべきワクチンの知識

座長：今福 信一(福岡大学)
渡辺 大輔(愛知医科大学)

SY3-1 ワクチンとは何か?
 渡辺 大輔(わたなべ だいすけ)
 愛知医科大学 皮膚科

SY3-2 帯状疱疹ワクチンアップデート
 今福 信一(いまふく しんいち)
 福岡大学 皮膚科

シンポジウム 9

14:30~15:30

イボの診断・治療ってどうするの?

座長：川村 龍吉(山梨大学)
朝比奈 昭彦(東京慈恵会医科大学)

SY9-1 さまざまなイボの診断~HPV 検査から見えてくるもの~
 清水 晶(しみず あきら)
 金沢医科大学 皮膚科

SY9-2 いぼ治療の現在と今後の展望
 三石 剛(みついし つよし)
 さいたま赤十字病院 皮膚科

スイーツセミナー 3

15:40~16:40

外用療法の役割に迫る！

座長：秀 道広（広島市立病院機構/広島大学名誉教授）
池田 志孝（順天堂大学名誉教授）

SS3-1 アトピー性皮膚炎の治療～外用療法の工夫と実践～

田中 暁生（たなか あきお）
広島大学 皮膚科

SS3-2 脂漏性皮膚炎の治療戦略

今福 信一（いまふく しんいち）
福岡大学 皮膚科

〈共催：帝國製薬株式会社〉

文化講演

16:50~18:05

ヒロシマのミュージアムで平和を学ぼう

座長：秀 道広（広島市立病院機構/広島大学名誉教授）

CL-1 核兵器のない平和な世界の実現へ～広島平和記念資料館の展示と取組から～

石田 芳文（いしだ よしふみ）
広島平和記念資料館

CL-2 大和ミュージアムで平和を学ぶ

戸高 一成（とだか かずしげ）
呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）

CL-3 被爆 80 年における IPPNW（核戦争防止医師会議）の役割と広島県医師会館被爆伝承コーナー

田代 聡（たしろ さとし）
広島大学原爆放射線医科学研究所細胞修復制御研究分野

4月18日(土) 第4会場 3F 音戸

ランチョンセミナー 4

12:10~13:10

円形脱毛症患者さんの広がる治療選択肢～リットフーロによる治療タイミング～

座長：大山 学 (杏林大学)

LS4-1 円形脱毛症のラグー リットフーロのソテーを添えて

和田林 幹央 (わだばやし みきお)

わだばやし皮膚科 (大和高田市)

LS4-2 重症円形脱毛症治療～リットフーロ使用経験から見えてきたこと～

入澤 亮吉 (いりさわ りょうきち)

東京医科大学 皮膚科

〈共催：ファイザー株式会社〉

スポンサードシンポジウム 1

13:20~15:20

炎症性皮膚疾患：より高い治療ゴール達成をめざして

座長：山口 道也 (山口大学)

天野 博雄 (岩手医科大学)

SSY1-1 乾癬治療の持続戦略～「長期安定」という価値を考える～

西本 周平 (にしもと しゅうへい)

川崎市立川崎病院 皮膚科

SSY1-2 化膿性汗腺炎を見逃がさない～痛みと生活を救う早期診断・治療のポイント～

葉山 惟大 (はやま これまさ)

日本大学 皮膚科

SSY1-3 患者さんとともに考えるアトピー性皮膚炎の治療ゴール

矢上 晶子 (やがみ あきこ)

藤田医科大学ばんだね病院 総合アレルギー科

SSY1-4 病態の多様性を踏まえたアトピー性皮膚炎治療の個別化戦略

松下 貴史 (まつした たかし)

金沢大学 皮膚科

〈共催：アッヴィ合同会社〉

スイーツセミナー 4

15:40~16:40

尋常性乾癬外用療法の治療戦略

座長：高橋 英俊（豊水総合メディカルクリニック）

菅井 順一（菅井皮膚科パークサイドクリニック）

SS4-1 尋常性乾癬における外用療法の最適化～ドボベット®フォームの特徴と治療戦略～

鎌田 昌洋（かまた まさひろ）

帝京大学 皮膚科

SS4-2 皮膚炎の“ゆらぎ”と生活習慣を踏まえた乾癬における外用療法の最適化

澤田 雄宇（さわだ ゆう）

産業医科大学 皮膚科

〈共催：レオ ファーマ株式会社〉

4月18日(土) 第5会場 3F 瀬戸

ランチョンセミナー5

12:10~13:10

実臨床で考える、かゆみを軸としたアトピー性皮膚炎治療の次の一手

座長：安部 正敏（札幌皮膚科クリニック）
江藤 隆史（あたご皮膚科）LS5-1 ネモリズマブの有効性と安全性を再考する～実臨床データの新知見を含めて～
三上 万理子（みかみ まりこ）
横浜西口菅原皮膚科（横浜市）LS5-2 かゆみに寄り添うアトピー性皮膚炎治療～外用療法から全身療法への治療ステップを踏まえて～
春日井 親俊（かすがい ちかとし）
かすがい皮膚科（豊田市）

〈共催：マルホ株式会社〉

シンポジウム4

13:20~14:20

新旧レジェンドから学ぶ皮膚外科の進歩と伝承

座長：竹之内 辰也（新潟県立がんセンター新潟病院）

SY4-1 皮膚外科の伝承、思い出の手術
大原 國章（おおはら くにあき）
赤坂虎の門クリニック（東京都港区）SY4-2 皮膚科医が行っている外科治療
緒方 大（おがた だい）
宮崎大学 皮膚科

シンポジウム10

14:30~15:30

現場で使える！皮膚細菌感染症の治療戦略

座長：牧野 公治（熊本医療センター）
山崎 修（島根大学）SY10-1 とびひとおできのお話
山崎 修（やまさき おさむ）
島根大学 皮膚科SY10-2 蜂巣炎から逃げない！
牧野 公治（まきの こうじ）
熊本医療センター 皮膚科

スイーツセミナー 5

15:40~16:40

化膿性汗腺炎治療の最前線～IL-17A/Fの役割を考える～

座長：柳 輝希（琉球大学）

山本 俊幸（福島県立医科大学）

SS5-1 化膿性汗腺炎の病態進展から再考する生物学的製剤の導入時期

福本 毅（ふくもと たけし）

京都府立医科大学 皮膚科

SS5-2 今、化膿性汗腺炎にビメキズマブ投与をどう考えるか？

菅 裕司（かん ゆうじ）

札幌医科大学 皮膚科

〈共催：ユーシービージャパン株式会社〉

4月18日(土) 第6会場 3F 安芸

ランチョンセミナー6

12:10~13:10

レーザー治療 最前線~Vbeam と PicoWay の臨床応用~

座長：大日 輝記 (香川大学)

LS6-1 ざ瘡、ざ瘡瘢痕におけるコンビネーション治療

鼻岡 佳子 (はなおか けいこ)

鼻岡けいこ皮膚科クリニック (広島市)

LS6-2 PicoWay による色素性病変の治療~使いこなすために大切な知識~

日景 聡子 (ひかげ さとこ)

さとこ皮膚科・美容クリニック (札幌市)

〈共催：シネロン・キャンデラ株式会社〉

勤務医委員会セッション

13:20~15:30

地域皮膚科医療、皮膚科診療連携の課題

座長：高路 修 (こうろ 皮膚科)

河原 由恵 (けいゆう 病院)

HP-1 いつまで勤務医を続けることができるか？

高萩 俊輔 (たかはぎ しゅんすけ)

JA広島総合病院 皮膚科

HP-2 恵まれた地域の贅沢な悩み

岡崎 布佐子 (おかざき ふさこ)

岡山市立市民病院 皮膚科

HP-3 徳山中央病院皮膚科の現状と課題

中野 純二 (なかの じゅんじ)

徳山中央病院 皮膚科

HP-4 鳥取県における皮膚科診療および今後の課題について

石原 啓太郎 (いしはら けいたろう)

鳥取県立中央病院 皮膚科

HP-5 島根県の地域皮膚科医療の課題

辻野 佳雄 (つじの よしお)

島根県立中央病院 皮膚科

スイーツセミナー 6

15:40~16:40

ニキビ治療の最前線：皮脂腺をターゲットとした新規レーザー「AviClear」によるニキビ治療
座長：川島 眞（東京女子医科大学名誉教授）

SS6-1 新波長と新技術が変えるニキビ治療への期待

乃木田 俊辰（のぎた としたつ）^{1,2}

¹のぎた皮膚科クリニック（東京都練馬区）、²東京医科大学 皮膚科

SS6-2 皮脂腺と向き合う！

鼻岡 佳子（はなおか けいこ）

鼻岡けいこ皮膚科クリニック（広島市）

〈共催：キュテラ株式会社〉

4月18日(土) 第7会場 32F ダイヤモンドルーム

ランチョンセミナー7

12:10~13:10

汗とにの悩みに、もっと寄り添う多汗症診療

座長：原田 栄（原田皮膚科クリニック）

- LS7-1 もし、原発性腋窩多汗症ってほんとに多いの？と感じていたら
診療に取り入れたい汗に注目した診療 多汗症そしてときどき無汗
藤本 智子（ふじもと ともこ）
池袋西口ふくろう皮膚科クリニック（東京都豊島区）

- LS7-2 当院における腋臭症手術と原発性腋窩多汗症に対する外用薬による総合的わき汗
治療の実際
匂坂 正信（さきさか まさのぶ）
サキサカ病院 形成外科・美容外科（熊本市）

〈共催：科研製薬株式会社〉

シンポジウム5

13:20~14:20

見逃してはいけない膠原病・血管炎の皮膚病変

座長：山本 俊幸（福島県立医科大学）
長谷川 稔（福井大学）

- SY5-1 膠原病皮疹を見逃さない—症例から学ぶ診断のポイント—
山口 由衣（やまぐち ゆきえ）
横浜市立大学 皮膚科
- SY5-2 血管炎の皮膚病変 新たな血管炎治療の進歩も考える
小寺 雅也（こでら まさなり）
JCHO中京病院 皮膚科

シンポジウム11

14:30~15:30

座長：村上 早織（村上皮フ科クリニック）

- SY11 葛西先生から学ぶ「シミは診断がすべて」
葛西 健一郎（かさい けんいちろう）
葛西形成外科（大阪市）

スイーツセミナー7

15:40~16:40

クリニックだからできる乾癬診療の魅力！乾癬バイオ投与施設の存在意義と施設連携を紐解く

座長：竹本 朱美（しゅうなん皮膚科クリニック）

有田 賢（小林皮膚科クリニック）

SS7-1 開業医だからこそできる乾癬治療～コセンティクス導入による診療の変革～

井上 知宏（いのうえ ともひろ）

いのうえ皮膚科（宮崎市）

SS7-2 乾癬における早期全身治療の重要性—クリニックから始める生物学的製剤治療の意義—

上出 康二（うえで こうじ）

上出皮膚科クリニック（和歌山市）

〈共催：マルホ株式会社〉

4月18日(土) 第8会場 32F サファイアールーム

ランチョンセミナー 8

12:10~13:10

座長：黒川 一郎 (明和病院)

LS8 ニキビ治療の最前線～東西融合のススメ～

乃木田 俊辰 (のぎた としたつ)^{1,2}¹のぎた皮膚科クリニック (東京都練馬区)、²東京医科大学 皮膚科

〈共催：株式会社ツムラ〉

シンポジウム 6 【共通講習：医療倫理】

13:20~14:20

座長：蓮沼 直子 (広島大学)

SY6 インフォームド・コンセント、個人情報の保護と利活用

古田 淳一 (ふるた じゅんいち)

筑波大学医学医療系医療情報マネジメント学

シンポジウム 12

14:30~15:30

どう変わった!? 白斑治療

座長：大磯 直毅 (近畿大学奈良病院)

澤田 雄宇 (産業医科大学)

SY12-1 白斑の臨床と鑑別のコツ

岡村 賢 (おかむら けん)

山形大学 皮膚科

SY12-2 注目の白斑治療と診療ガイドライン

種村 篤 (たねむら あつし)

大阪大学 皮膚科

スイーツセミナー 8

15:40~16:40

見過ごされがちな手汗の悩みに寄り添う～手掌多汗症治療の実践～

座長：横関 博雄 (横関皮膚科クリニック/東京科学大学名誉教授)

SS8-1 甘いのはスイーツだけ、手はドライに一手汗より汗をかいていたのはスタッフだった!—

石黒 和守 (いしぐろ かずもり)

石黒皮膚科クリニック (坂井市)

SS8-2 超実践！私は多汗症をこう診ている—鑑別のコツと治療を活かす工夫—

室田 浩之（むろた ひろゆき）

長崎大学 皮膚科

〈共催：久光製薬株式会社〉

スポンサードレクチャー 1

16:50~17:50

座長：森田 明理（名古屋市立大学）

SL1 尋常性乾癬および乾癬性関節炎治療におけるバイオシミラー製剤への期待

藤田 靖幸（ふじた やすゆき）

旭川医科大学 皮膚科

〈共催：セルトリオン・ヘルスケア・ジャパン株式会社〉

4月19日(日) 第1会場 4F ロイヤルホール1

モーニングセミナー 1

8:00~9:00

CSUの最新情報(ガイドライン)と様々なAD治療を経てのデュピクセントの有用性

座長:西村 陽一(にしむら皮フ科クリニック)
谷崎 英昭(関西医科大学)MS1-1 慢性特発性蕁麻疹治療の新しい展望
~ガイドラインと疾病負荷から考えるデュピルマブの可能性~
谷崎 英昭(たにざき ひであき)
関西医科大学 皮膚科MS1-2 やっぱりデュピクセント!質の高い寛解維持にはこれだ!
西村 陽一(にしむら よういち)
にしむら皮フ科クリニック(福井市)

〈共催:サノフィ株式会社/リジェネロン・ジャパン株式会社〉

シンポジウム 13

9:10~11:10

付度なし・現場主義で考える!アトピー性皮膚炎治療薬の本当の選び方

座長:田中 暁生(広島大学)
波多野 豊(大分大学)SY13-1 皮膚科医のアイデンティティ“外用療法”のこだわり
澄川 靖之(すみかわ やすゆき)
すみかわ皮膚科アレルギークリニック(札幌市)SY13-2 アトピー性皮膚炎治療における経口JAK阻害薬3剤の使い分け
天野 博雄(あまの ひろお)
岩手医科大学 皮膚科SY13-3 IL-13経路阻害薬3剤(デュピルマブを含む)の使い分け
三上 万理子(みかみ まりこ)
横浜西口菅原皮膚科(横浜市)SY13-4 2・4・13・31 ラッキーナンバーはどれか
上出 良一(かみで りょういち)
ひふのクリニック人形町(東京都中央区)

ディスカッション

特別講演 3

11:25~12:25

座長：岩崎 泰政（岩崎皮ふ科・形成外科）

特別 3 医師会の役割と皮膚科医の可能性～診療報酬と医療政策～

松本 吉郎（まつもと きちろう）

日本医師会 会長

ランチョンセミナー 9

12:35~13:35

乾癬治療の新時代へ：Advanced Therapy と連携の力一患者を最適治療へ導くために一

座長：五十嵐 敦之（いがらし皮膚科東五反田）

LS9-1 長期間乾癬治療に携わって得た『運、縁、ツキ』 病院だけでなく地域へも

山崎 文和（やまざき ふみかず）

東海大学 皮膚科

LS9-2 乾癬地域連携 3.0 ～群馬県全体で診るを形にするために～

安田 正人（やすだ まさひと）

群馬大学 皮膚科

〈共催：ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部〉

シンポジウム 23

13:45~14:45

広島が生んだ巨匠からのメッセージ

座長：片岡 葉子（大阪はびきの医療センター）

森田 栄伸（エイル裾野クリニック/島根大学名誉教授）

SY23-1 脱毛症を通してみた診断学・治療学の面白さ

坪井 良治（つばい りょうじ）^{1,2}

¹西新宿サテライトクリニック（東京都新宿区）、²東京医科大学名誉教授

SY23-2 つづれおり（織）おり（折）の言葉

古川 福実（ふるかわ ふくみ）^{1,2}

¹日本赤十字社高槻赤十字病院、²和歌山県立医科大学名誉教授

SY23-3 基礎研究から直接的な治療法の開発・証明

池田 志孝（いけだ しがく）

順天堂大学名誉教授

閉会式・次期会頭挨拶

14:45~15:00

4月19日(日) 第2会場 4F ロイヤルホール2

プログラム
1日目プログラム
2日目ポ
ー
ス
タ
ー
1
題

モーニングセミナー 2

8:00~9:00

バイオシミラーの使用促進に向けた取り組み

座長：浅野 善英（東北大学）
大久保 ゆかり（東京医科大学）MS2-1 皮膚科医でもできるトータルマネジメントと大学病院における乾癬治療のスキーム
宮城 拓也（みやぎ たくや）
琉球大学 皮膚科MS2-2 生物学的製剤とAI時代における乾癬治療ピラミッド計画の深化
足立 剛也（あだち たけや）
慶應義塾大学 皮膚科

〈共催：富士製薬工業株式会社〉

シンポジウム 14

9:10~10:10

全身性炎症性疾患としての乾癬とその関わり方

座長：大槻 マミ太郎（自治医科大学）
日野 亮介（日野皮フ科医院）SY14-1 皮膚科医が想像する！至高の乾癬治療！
安部 正敏（あべ まさとし）
札幌皮膚科クリニック（札幌市）SY14-2 患者が希望する！究極の乾癬医療！
角田 洋子（つのだ ようこ）
群馬乾癬友の会

シンポジウム 19

10:15~11:15

座長：花島 健治（京都大学）

SY19 宮地良樹 皮膚科をめぐる世界の旅
宮地 良樹（みやち よしき）^{1,2}
¹静岡社会健康医学大学院大学、²京都大学名誉教授

ランチョンセミナー 10

12:35~13:35

Bio/JAKi Naïve 患者さんへサイバインコという選択肢

座長：室田 浩之（長崎大学）

LS10-1 アトピー性皮膚炎治療にサイバインコという選択肢～安全性を正面から受け止める～

園田 広弥（そのだ こうや）

世田谷そのだ皮膚科（東京都世田谷区）

LS10-2 経口 JAK 阻害薬と生物学的製剤の in silico 解析：サイバインコの位置づけと臨床的示唆

荒金 兆典（あらがね よしのり）

のえ皮フ科クリニック（大阪市）

〈共催：ファイザー株式会社〉

シンポジウム 24

13:45~14:45

AI 時代を生き抜くために必要なこと

座長：藤本 学（大阪大学）

SY24-1 2026 年に知っておくべき生成 AI の使い方

大塚 篤司（おおつか あつし）

近畿大学 皮膚科

SY24-2 皮膚科 AI における深層学習の基礎と実装

藤澤 康弘（ふじさわ やすひろ）

愛媛大学 皮膚科

4月19日(日) 第3会場 3F 宮島

モーニングセミナー 3

8:00~9:00

炎症性皮膚疾患における最近の知見

座長：山口 由衣（横浜市立大学）

MS3-1 乾癬、乾癬性関節炎治療における全身治療の適切な導入時期を考える
新井 達（あらい さとる）
聖路加国際病院 皮膚科

MS3-2 掌蹠膿疱症（PPP）における病態の見直しとアプレミラスト承認による治療戦略の再検討～承認後1年間における自験例を通して～
名嘉真 武國（なかま たけくに）^{1,2}
¹久留米大学名誉教授、²久留米大学病院

〈共催：アムジェン株式会社〉

シンポジウム 15

9:10~10:10

極める発汗異常～無汗症から多汗症まで～

座長：室田 浩之（長崎大学）

藤本 智子（池袋西口ふくろう皮膚科クリニック）

SY15-1 いろいろなタイプの無汗症、多汗症
早稲田 朋香（わせだ ともか）^{1,2}
¹JCHO諫早総合病院 皮膚科、²長崎大学 皮膚科

SY15-2 小児の多汗症・無汗症診療アップデート
大嶋 雄一郎（おおしま ゆういちろう）
愛知医科大学 皮膚科

シンポジウム 20

10:15~11:15

「中毒疹」診断のロジック

座長：阿部 理一郎（新潟大学）
杉田 和成（佐賀大学）

SY20-1 中毒疹を臨床から考える
水川 良子（みずかわ よしこ）
杏林大学 皮膚科

SY20-2 中毒疹の発疹形成のメカニズム
高橋 勇人（たかはし はやと）
慶應義塾大学 皮膚科

ランチョンセミナー 11

12:35~13:35

皮膚科から発信する「頭皮ケア」

座長：常深 祐一郎（埼玉医科大学）

LS11-1 マラセチアが関わる皮膚疾患アップデート

齋藤 磨美（さいとう まみ）

東京医科大学 皮膚科

LS11-2 真菌が関与する頭皮の疾患と治療効果を最大化するためのひと工夫

北見 由季（きたみ ゆき）

牧田総合病院 皮膚科

〈共催：持田ヘルスケア株式会社〉

シンポジウム 25 【共通講習：医療経済】

13:45~14:45

すぐに役立つ保険診療の知識と 2026 診療報酬改定速報

座長：矢口 均（大泉皮膚科クリニック）

高須 博（西大沼皮膚科クリニック）

SY25-1 すぐに役立つ、知らないと損をする保険診療の基本知識

高須 博（たかす ひろし）

西大沼皮膚科クリニック（相模原市）

SY25-2 2026 年度診療報酬改定の概要と改定までの流れについて

矢口 均（やぐち ひとし）

大泉皮膚科クリニック（東京都練馬区）

4月19日(日) 第4会場 3F 音戸

モーニングセミナー 4

8:00~9:00

座長：高萩 俊輔 (JA 広島総合病院)

- MS4 最新の知見に基づく蕁麻疹治療
 益田 浩司 (ますだ こうじ)
 京都府立医科大学 皮膚科

〈共催：大鵬薬品工業株式会社〉

プログラム
1
目次

シンポジウム 16

9:10~10:10

まるわかり！爪疾患—診断から治療・ケアまで—

座長：高山 かおる (済生会川口総合病院)

中川 秀己 (あたご皮フ科/東京慈恵会医科大学名誉教授)

- SY16-1 北大爪外来での炎症性爪疾患診療
 椎谷 千尋 (しいや ちひろ)
 北海道大学 皮膚科

- SY16-2 外来でできる足爪治療のちょっとしたコツ グライNDERの活用法とレジンを
 使った簡易的巻き爪矯正法について
 山口 健一 (やまぐち けんいち)
 爪と皮膚の診療所 形成外科・皮膚科 (横浜市)

プログラム
2
目次ポ
ー
ス
タ
1
一
般
演
題

シンポジウム 21

10:15~11:15

こんなに便利な皮膚エコー

座長：沢田 泰之 (東京都立墨東病院)

欠田 成人 (済生会松阪総合病院)

- SY21-1 皮膚腫瘍の皮膚エコー—メスを入れる前に見ておきたいこと—
 欠田 成人 (かけだ まさと)
 済生会松阪総合病院 皮膚科

- SY21-2 皮膚腫瘍以外の皮膚エコーの使い方(血管炎を含む循環障害、壊死性筋膜炎の鑑別
 など)
 沢田 泰之 (さわだ やすゆき)
 東京都立墨東病院 皮膚科

ランチョンセミナー 12

12:35~13:35

患者と歩み続ける、ざ瘡・多汗症の新たな臨床デザイン

座長：大嶋 雄一郎（愛知医科大学）
阿部 理一郎（新潟大学）

LS12-1 原発性腋窩多汗症診療の常識が変わる！悩みのスコア化と有効活用

藤本 智子（ふじもと ともこ）
池袋西口ふくろう皮膚科クリニック（東京都豊島区）

LS12-2 Short Contact Therapy 専用製剤を用いた過酸化ベンゾイルによる痤瘡治療

林 伸和（はやし のぶかず）
虎の門病院 皮膚科

〈共催：マルホ株式会社〉

シンポジウム 26

13:45~14:45

知っておくべき性感染症の知識

座長：原田 和俊（東京医科大学）
江川 形平（鹿児島大学）

SY26-1 HIV 感染症に伴う皮膚症状

中澤 亜美香（なかざわ あみか）
東京医科大学 皮膚科

SY26-2 増えている梅毒：疫学から診断、治療まで

石地 尚興（いしじ たかおき）
すぎのこ皮膚科クリニック（川崎市）

4月19日(日) 第5会場 3F 瀬戸

モーニングセミナー 5

8:00~9:00

患者視点で考える痤瘡診療

座長：宮地 良樹（静岡社会健康医学大学院大学/京都大学名誉教授）

MS5-1 立つ鳥がアトを濁さぬ 美肌ケア～保険診療で考える痤瘡治療のアプローチ～

野内 伸浩（のうち のぶひろ）

皮ふ科 野内クリニック（亀山市）

MS5-2 患者の期待にどう応える？保険診療＋自費診療による複合ざ瘡治療戦略

堀内 祐紀（ほりうち ゆうき）

秋葉原スキンクリニック（東京都千代田区）

〈共催：サンファーマ株式会社〉

シンポジウム 17

9:10~11:10

EBMに基づく皮膚レーザー治療

座長：河野 太郎（東海大学形成外科）

SY17-1 皮膚レーザー治療の臨床的・理論的考察

河野 太郎（こうの たろう）

東海大学 形成外科

SY17-2 EBMに基づく母斑のレーザー治療

尾松 淳（おまつ じゅん）

東京大学 皮膚科

SY17-3 波長とフルエンスから組み立てるシミ・くすみの短パルス(ナノ秒・ピコ秒)レーザー治療

中田 元子（なかた もとこ）

Mスキンクリニック（千葉市）

SY17-4 色素性疾患治療におけるピコ秒レーザーの数値的照射指標の開発

下条 裕（しもじょう ゆう）^{1,2}¹大阪公立大学 皮膚科、²日本学術振興会 特別研究員

ランチョンセミナー 13

12:35~13:35

座長：松下 貴史（金沢大学）

LS13 私がおすすめするにきびの保険治療—面皰治療薬と漢方薬の使い方について

鳥居 靖史（とりい やすし）

とりい皮膚科クリニック（野々市市）

〈共催：クラシエ薬品株式会社〉

シンポジウム 27

13:45~14:45

これも接触皮膚炎？

座長：矢上 晶子（藤田医科大学ばんだね病院）

大日 輝記（香川大学）

SY27-1 接触皮膚炎診療に活かす皮膚テスト—基本と臨床応用—

伊藤 明子（いとう あきこ）^{1,2,3}

¹ながたクリニック（新潟市）、²新潟大学 皮膚科、

³藤田医科大学ばんだね病院 総合アレルギー科

SY27-2 これも接触皮膚炎？多彩な臨床像

峠岡 理沙（みねおか りさ）

藤田医科大学ばんだね病院 総合アレルギー科

4月19日(日) 第6会場 3F 安芸

モーニングセミナー 6

8:00~9:00

座長：神人 正寿 (和歌山県立医科大学)

- MS6 おさえておきたい慢性特発性蕁麻疹治療～ルパフィンの上手な使い方～
伊藤 友章 (いとう ともお) 東京医科大学 皮膚科

〈共催：田辺ファーマ株式会社/帝國製薬株式会社〉

プログラム
1日目プログラム
2日目ポ
ー
ス
タ
ー
1
題

シンポジウム 18

9:10~10:10

学び直そう水疱症

座長：名嘉真 武國 (久留米大学)
青山 裕美 (川崎医科大学)

- SY18-1 自己免疫性水疱症の病態と最近の話題
古賀 浩嗣 (こが ひろし) 久留米大学 皮膚科

- SY18-2 多彩な自己免疫性水疱症の臨床—鑑別疾患も含めて
杉山 聖子 (すぎやま せいこ) 川崎医科大学 皮膚科

シンポジウム 22

10:15~11:15

皮膚は全身の鏡

座長：高橋 健造 (琉球大学)
中井 浩三 (高知大学)

- SY22-1 透析/慢性腎臓病と皮膚疾患
大森 俊 (おおもり しゅん) 小倉第一病院 皮膚科

- SY22-2 皮膚科医のアイデンティティ“デルマドローム”の輪郭を考える
藤田 靖幸 (ふじた やすゆき) 旭川医科大学 皮膚科

ランチョンセミナー 14

12:35~13:35

IL-17 受容体抗体の可能性 ~患者さんに適した治療戦略を探る~

座長：多田 弥生（帝京大学）
中原 剛士（九州大学）

LS14-1 医療行動経済学を踏まえた乾癬 BIO 治療とルミセフ®の効果

大塚 篤司（おおつか あつし）
近畿大学 皮膚科

LS14-2 Patient-Reported Outcome (PRO) からみた乾癬治療の最適化~ペン型製剤追加により改めて考えるルミセフ®の使いどころ~

本間 大（ほんま まさる）
もとまち皮膚科クリニック（旭川市）

〈共催：協和キリン株式会社〉

シンポジウム 28

13:45~14:45

ここまで変わったメラノーマ診療

座長：福島 聡（熊本大学）
吉田 雄一（鳥取大学）

SY28-1 メラノーマ診療ガイドライン第4版の背景と意義

猪爪 隆史（いのづめ たかし）
千葉大学 皮膚科

SY28-2 地域皮膚腫瘍診療を支える当院の連携体制と早期発見・治療の取り組み

松下 茂人（まつした しげと）、青木 恵美
NHO鹿児島医療センター 皮膚科

皮膚科スペシャリティーナーズ講習会

15:00~17:00

進行：安部 正敏（札幌皮膚科クリニック）

SN1 皮膚疾患だから為しうるスキンケア~創傷オストミー領域とどこが違うのか?~

安部 正敏（あべ まさとし）
札幌皮膚科クリニック（札幌市）

ビデオ講演 SN2 季節の変化にあわせた皮膚疾患ケア part2—皮膚の構造・機能と共に

本田 ひろみ（ほんだ ひろみ）
錦糸町かるがも皮膚科（東京都墨田区）

- ビデオ講演 SN3 足爪の役割と正しいフットケア：子どもから高齢者まで足元を支える看護
高山 かおる（たかやま かおる）
済生会川口総合病院 皮膚科
- ビデオ講演 SN4 皮膚科診療における看護師の役割～患者満足度向上への取り組み～
八鍬 里奈（やくわ りな）
美幌皮膚科（網走郡）

4月19日(日) 第7会場 32F ダイヤモンドルーム

モーニングセミナー7

8:00~9:00

未来がひろがる乾癬治療を。

座長：伊東 秀記 (立川皮膚科クリニック)
佐藤 俊宏 (いいそらヒフ科クリニック)

MS7-1 乾癬患者における分子標的薬治療の意義と実臨床でのソーティクツの実力

萩野 哲平 (はぎの てっぺい)
日本医科大学千葉北総病院 皮膚科

MS7-2 未来がひろげた広電！未来を広げるかソーティクツ？

～大風呂敷を広げるこの会社！～
安部 正敏 (あべ まさとし)
札幌皮膚科クリニック (札幌市)

〈共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社〉

スポンサーシンポジウム2

9:10~11:10

化膿性汗腺炎教育プログラム “HS-SAPPHIRE”

「化膿性汗腺炎のキホン～クリニック診療で役立つ知識～」

座長：林 伸和 (虎の門病院)
畑 康樹 (神奈川はた皮膚科クリニック)

SSY2-1 感染症ではありません！～化膿性汗腺炎の現代的理解～

藤田 英樹 (ふじた ひでき)
日本大学 皮膚科

SSY2-2 化膿性汗腺炎の疾患進展と免疫学的病態

辻 学 (つじ がく)
九州大学病院 皮膚科・油症ダイオキシン研究診療センター

SSY2-3 化膿性汗腺炎の日常臨床での患者評価の方法とその実践

西田 絵美 (にしだ えみ)
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 皮膚科

SSY2-4 化膿性汗腺炎に対する治療の基本ークリニックでできることと基幹病院に紹介すべき患者像ー

浅井 純 (あさい じゅん)^{1,2}
¹浅井皮膚科 (大阪市)、²京都府立医科大学 皮膚科

SSY2-5 化膿性汗腺炎における包括的治療アプローチと治療アルゴリズム

前川 武雄 (まえかわ たけお)
自治医科大学附属さいたま医療センター 皮膚科

Q&A セッション

〈共催：(一社) 日本乾癬学会/ユーシービージャパン株式会社 メディカルアフェアーズ本部〉

スポンサードレクチャー 2

11:25~12:25

新時代のアトピー性皮膚炎治療戦略

座長：鶴田 大輔 (大阪公立大学)
澄川 靖之 (すみかわ皮膚科アレルギークリニック)

SL2-1 経済的側面を考慮した AD 治療の個別化戦略 —イブグリース®に見る臨床的柔軟性—

横山 知明 (よこやま ともあき)
とも皮膚科クリニック (高崎市)

SL2-2 イブグリース®Q4W、どこまで行ける? ~Deep Response のつくり方~

山本 亜偉策 (やまもと あいさく)^{1,2}
¹武蔵小杉皮ふ科 (川崎市)、²昭和医科大学 皮膚科

〈共催：日本イーライリリー株式会社〉

ランチョンセミナー 15

12:35~13:35

伝染性軟属腫治療の新たな選択肢

座長：渡辺 大輔 (愛知医科大学)
清水 晶 (金沢医科大学)

LS15-1 伝染性軟属腫を考える

清水 晶 (しみず あきら)
金沢医科大学 皮膚科

LS15-2 ワイキャンズによる伝染性軟属腫の治療とは?

高橋 英俊 (たかはし ひでとし)
豊水総合メディカルクリニック (札幌市)

〈共催：鳥居薬品株式会社〉

シンポジウム 29

13:45~14:45

脱毛症診療アップデート

座長：下村 裕（山口大学）
森実 真（岡山大学）

SY29-1 毛髪のこと、学びに来んさい—ここまで進んだ脱毛症の治療—

夏秋 洋平（なつあき ようへい）

聖マリア病院 皮膚科

SY29-2 小児脱毛症の診断・治療アップデート

林 良太（はやし りょうた）

新潟大学 皮膚科

4月19日(日) 第8会場 32F サファイアルーム

モーニングセミナー 8

8:00~9:00

リスキリング：爪白癬～新ガイドラインから学び直す内服薬治療～

座長：田中 勝（杏林大学）

MS8-1 完全治癒を目指す爪白癬治療—ガイドライン改訂をふまえて—

原田 和俊（はらだ かずとし）

東京医科大学 皮膚科

MS8-2 爪白癬診療のアップデート

下村 裕（しもむら ゆたか）

山口大学 皮膚科

〈共催：佐藤製薬株式会社〉

学校保健・在宅医療委員会コラボセッション

9:10~11:10

座長：原田 栄（原田皮膚科クリニック）

丸山 隆児（まるやま皮膚科クリニック）

SH-1 下肢の難治性皮膚潰瘍

出月 健夫（いでつき たけお）

NTT東日本関東病院 皮膚科

SH-2 下肢の感染症

市山 進（いちやま すすむ）

日本医科大学 皮膚科

SH-3 HPV ワクチン～性別を問わない早期接種の大切さ～

西村 真一郎（にしむら しんいちろう）

西村小児科（広島市）

SH-4 過去 30 年にわたる広島県安佐地区における学童の皮膚科検診について

新見 直正（にいみ なおまさ）¹、岡野 伸二¹、高橋 博之¹、矢野 貴彦¹、矢村 宗久¹、西山 成寿¹、森川 博文¹、野田 英貴¹、水野 寛¹、水入 康弘¹、前田 元朗¹、永田 敬二¹、柳瀬 哲至¹、原 武¹、増野 賀子¹、中村 吏江¹、野村 洋子¹、高橋 雅和²、田中 暁生³¹安佐医師会学校保健委員会 皮膚科疾患小委員会、²山口大学大学院技術経営研究科、³広島大学 皮膚科

ランチョンセミナー 16

12:35~13:35

アトピー性皮膚炎における効果的な外用療法について

座長：川村 龍吉（山梨大学）
佐伯 秀久（日本医科大学）

LS16-1 アトピー性皮膚炎外用治療におけるモイゼルト軟膏の位置づけ

～未来を明るく照らすチャンスに～

許 郁江（ほう いくえ）
ほう皮フ科クリニック（倉敷市）

LS16-2 アトピー性皮膚炎の長期寛解維持を見据えた外用薬の選択について

茂木 精一郎（もてぎ せいいちろう）
群馬大学 皮膚科

〈共催：大塚製薬株式会社〉

シンポジウム 30 【共通講習：医療安全】

13:45~14:45

座長：久保 宜明（徳島大学）

SY30 知っておきたい医療安全の知識と対応

山口 道也（やまぐち みちや）^{1,2}

¹山口大学 皮膚科、²山口大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部